

## 秋田市緑の基本計画策定時に専門部会から指摘のあった緑化施策に関する課題・論点

NO.	課題・論点	推進計画での取り扱い	
1	公園のバリアフリーについて ・通路や施設以外の部分についてもバリアフリー検討が必要でないか。公園にどこからでも入れるような設計、公園のあり方や周りの環境も含めて考えるべきではないか。	検討	緑へのアクセシビリティを確保するため、バリアフリー化率の向上が緑の基本計画に位置づけられたことから、推進計画の中で検討する。
2	市民協働の取り組みについて ・里親（アダプト）制度導入や市民協力などでの街路樹等の枯れ葉処理や落ち葉処理についても、都市緑化推進計画への記載を検討してほしい。	検討	市民協働については、基本計画の緑のまちづくり基本方針の一つであり、推進計画の中で具体的な促進策を検討する。
3	公園維持管理の指導者育成について ・維持管理が重要であり、相談コーナーの継続や指導者の育成も進めていただきたい。	検討	緑化に関する指導者育成について、推進計画の中で検討する。
4	遊具の改善計画や整備方針について ・児童遊園地の遊具についての改善計画や整備方針といったものは、入れることができないか。	対象外	都市緑化の推進には直接関連がないため、対象外とした。なお、先月に行われた国の遊具に関する指針の改正を踏まえ、市において方針等を検討している。
5	公園の防犯面、安全面について ・公園の施設の問題だけではなく、防犯面、安全面についての工夫や考えはないか。	対象外	都市緑化の推進には直接関連がないため、対象外とした。なお、公園を含めた防犯・安全については、安全安心対策推進本部が検討している。